



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

# 川崎市地域文化財 ガイドブック



川崎市文化財保護推進キャラクター シッシー君

令和元(2019)年5月

川崎市教育委員会

# 川崎市地域文化財顕彰制度とは

文化財は、歴史の中で自然環境や社会、生活を反映して生まれ継承されてきた地域の財産です。文化財の中で特に重要なものは国や県、市が指定・登録等を行い、保護しています。川崎市内では、現在162件の指定・登録等文化財の保存と活用に努めています。

一方で、指定・登録等をされていない文化財の多くは、十分に把握されておらず、知らないうちに失われたり壊れたりする危機に瀕しているものも少なくありません。

川崎市地域文化財顕彰制度は、地域に根ざした豊富な文化財を幅広く顕彰し、記録することで、地域で守られ、伝えられてきた文化財に光をあて、多くの人々にその価値を伝えていくことを目指します。

## <川崎市域の文化財>

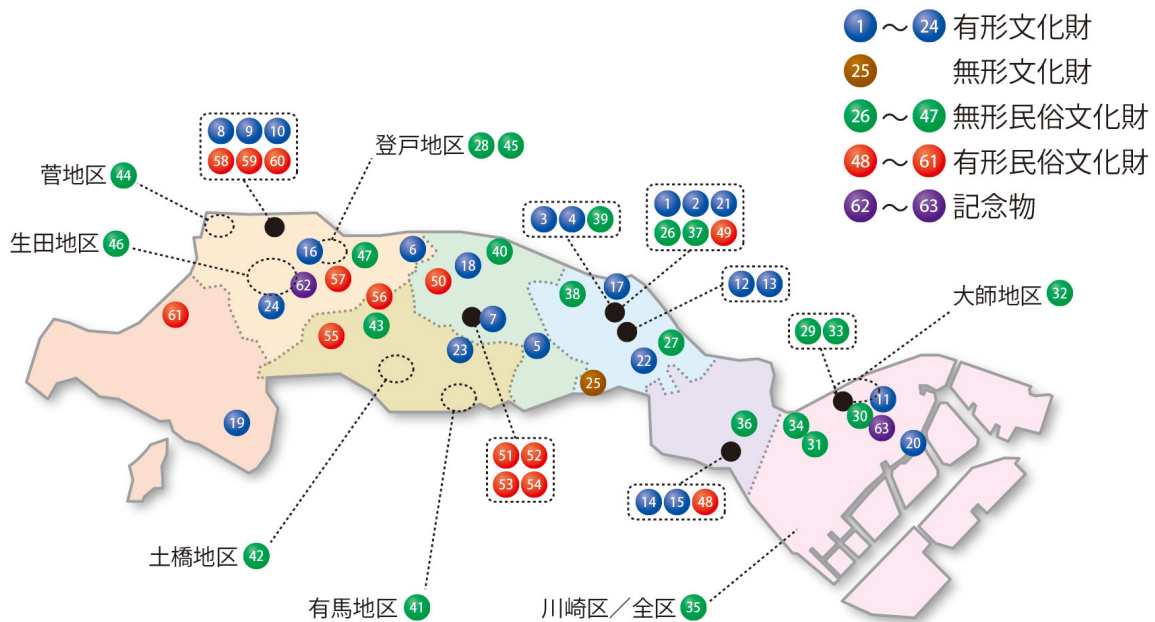
法令・条例等で  
保護

国指定文化財	16件
県指定文化財	27件
市指定文化財	114件
国登録文化財	4件
県選択無形民俗文化財	1件

※件数は令和元年5月1日現在 計162件

その他、指定・登録等されていない多くの未指定文化財があります。

## 平成30(2018)年度に決定した第1回川崎市地域文化財を紹介します！ たくさんの御推薦をいただき、63件を地域文化財に決定しました。



〔公開情報の見方〕A：屋外にあり、常時見学可能です。B：博物館施設等に所在し、施設開館時に見学が可能です。C：見学を希望される場合は、文化財課にお問い合わせください(公開時期や公開できる範囲などが限定されています)。D：見学不可(学術研究等のため見学を希望する場合は、文化財課にお問い合わせください) ※「C」「D」の地域文化財の「所在地/主な活動場所」は番地の記載を省略しています(公共施設以外)。

1

**大戸神社社殿**

社殿は寛永16(1639)年の建立。関東大震災で倒壊後3年有余を経て復興。拝殿には龍などの彫刻がみられる。

住 中原区下小田中1-2-8大戸神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

2

**ピンスケ大戸稲荷社**

ピンスケ稲荷は、権九郎稲荷、おひな稲荷と共に下小田中三稲荷と言われ、今から170年ほど前に祀られたと伝えられている。

住 中原区下小田中1-4-1大戸小学校隣

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

3

**神地神明神社社殿**

創建は元禄から宝永のころと推察される。拝殿は明治10(1877)年に造営され、昭和32(1957)年に銅板葺屋根に改修された。

住 中原区上小田中6-43-1神地神明神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

4



### 伝・八百八橋の橋板

明和9・安永元(1772)年～安永10・天明元(1781)年にかけて中丸子の野村文左衛門が、私財を投じて架けた八百八橋の一つと伝わる。

住 中原区上小田中6-43-1神地神明神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

5



### 橋樹神社社殿

創建は不明だが、「立花社」として古書にも記載されており、祭神は「日本武尊」「弟橘媛」の二神。現在の社殿は嘉永4(1851)年に建替。

住 高津区子母口122-1橋樹神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

6



### 堰稻荷神社社殿

延宝4(1676)年の社頭造立から、流失造立を繰り返す。元文5(1740)年には稲荷社頭を建立。現社殿は、大正4(1915)年10月に建立。

住 多摩区堰2-5-20堰稲荷神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

7



### 新作八幡宮石柱

文久3(1863)年8月法印某と市川伊右エ門が関与したと刻す、参道石段工事に關する石柱。

住 高津区新作3-6-15新作八幡宮

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

8



### 中野島稲荷神社祠(文化6年銘)

『新編武蔵風土記稿』に見える「弁天祠」(水神社)は文化6(1809)年4月の建立で、扁額などに庶民の信仰が伺える。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稲荷神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

9



### 中野島稲荷神社祠(嘉永6年銘)

『新編武蔵風土記稿』に見える「秋葉社」は嘉永6(1853)年6月の建立で、ペリー来航の日と一致する。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稲荷神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

10



### 中野島稲荷神社幟支柱

幟の支柱には嘉永6(1853)年8月とある。「秋葉社」建立の2月後で、ペリー来航による人心の動揺を思わせて興味深い。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稲荷神社

公開情報 A 種別 有形文化財(建造物)

11



### 絹本着色釈迦三尊十六善神像

明長寺所蔵。元治元(1864)年に江戸末期の仏画師、第9代神田宗庭要信によって描かれた。大般若会の本尊といわれる。

住 川崎区大師本町

公開情報 D 種別 有形文化財(絵画)

12



### 紙本着色地獄絵図 附 紙本着色九相図

安楽寺所蔵。不詳だが、江戸後期のものとみられる。地獄絵に十王を加えた作品。

住 中原区下小田中

公開情報 C 種別 有形文化財(絵画)

13



### 絹本着色仏涅槃図

安楽寺所蔵。不詳だが、江戸期のものとみられる。鎌倉期に流行した形式に則って描かれる。

住 中原区下小田中

公開情報 C 種別 有形文化財(絵画)

14



### 木造地藏菩薩坐像

静翁寺所蔵。16～17世紀の作と考えられる。損傷しているが、戦火に耐えて今も静翁寺に伝わる旧本尊像。

住 幸区神明町

公開情報 D 種別 有形文化財(彫刻)

15



### 銅造千手観音坐像懸仏

静翁寺安産観世音菩薩像として祀られる。15～16世紀の室町時代の作と思われる。像容から千手観音坐像の懸仏と思われる。

住 幸区神明町

公開情報 D 種別 有形文化財(彫刻)

16



### 木造蛙彫刻

長念寺所蔵。文政5(1822)年の作。長念寺本堂向拝彫刻の残木で制作されたと伝わる彫刻。

住 多摩区登戸

公開情報 C 種別 有形文化財(彫刻)

17



川崎市市民ミュージアム提供

### 原家文書

武蔵国橋樹郡宮内村の名主を務めた原家に伝わる古文書。江戸中期以降の村の様子が見える。市民ミュージアムに寄託。

住 中原区等々力1-2川崎市市民ミュージアム

公開情報 C 種別 有形文化財(古文書)

18



### 上田文書

郷土史研究者の上田恒三氏が収集した高津地域の幕末・明治期の様子伝える資料。

住 高津区溝口3-13-13川崎市大山街道ふるさと館

公開情報 C 種別 有形文化財(古文書)

19



### 志村家文書

江戸時代中・後期の王禅寺村の様子が見える資料や二ヶ領用水の絵図を含む古文書。

住 麻生区王禅寺東

公開情報 C 種別 有形文化財(古文書)

20



### みのくち式ポンプ

昭和18(1943)年に荏原製作所で製造され、昭和59(1984)年まで渡田ポンプ場で使用された。現在は入江崎水処理センターに展示。

住 川崎区塩浜

公開情報 C 種別 有形文化財(歴史資料)

21



### 石碑「平和の礎」

第二次世界大戦戦没者慰霊と永遠の平和を祈念して、昭和42(1967)年に建立された石碑。

住 中原区下小田中1-2-8大戸神社

公開情報 A 種別 有形文化財(歴史資料)

22



### 陸軍軍用地境界標

陸軍第101連隊(通称東部62部隊)の軍用地境界を示す石標。宮前区馬絹に所在していたもの。

住 中原区木月住吉町33-1川崎市平和館

公開情報 B 種別 有形文化財(歴史資料)

23



### お化け灯籠

陸軍東部62部隊将校集会所跡の庭の石灯籠。昭和17(1942)年に赤坂の兵営から移設。

住 宮前区宮崎105-1川崎市青少年の家

公開情報 B 種別 有形文化財(歴史資料)

24



### 算額

文政6(1823)年、金城山人(黒田玄鶴)が須賀神社の前身である祖師堂に掲額したもの。現在確認できる市内で唯一の算額。

住 多摩区栗谷

公開情報 D 種別 有形文化財(歴史資料)

25



撮影(photo) 古屋 均

### ひとみ座乙女文楽

大正末から昭和初期に桐竹門造たちが考案し、桐竹智恵子に引き継がれ、ひとみ座が継承。女性の一人遣いによる文楽。

住 中原区井田

公開情報 C 種別 無形文化財

26



### 下小田中菊花会

花卉栽培が地域の重要な産業であった下小田中地域で続く菊花会。公式に開催したのは昭和49(1974)年からだが、始まりは戦後から。

住 中原区下小田中

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

27



### 中丸子神明大神のおひしゃ

中丸子神明大神で江戸時代から続いている注連縄縫りの祭事。大きい縄を「オシメ」といい、若干小さい縄を「メシメ」と呼ぶ。

住 中原区中丸子

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

28



### 登戸敬神講

昭和26(1951)年より、大山講、榛名講、御岳講の三講の会合が同時に行われ、現在も継続している。

住 多摩区登戸

公開情報 D 種別 無形民俗文化財

29



### 若宮八幡宮神楽

若宮八幡宮の囃子神楽。「天孫降臨」「天狐」「神剣幽助」「くまそたいじ」が演目。

住 川崎区大師駅前

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

30



### 川中島囃子

川中島神明神社の祭囃子。神明神社は、建武2(1335)年に里人の鎮守神として社を建立したのが始まりと伝わる。

住 川崎区川中島

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

31



### 中島八幡神社囃子

相模流の流れを組む、中島八幡神社の祭囃子。中島八幡神社は古来より中島村の鎮守として人々の崇敬の中心にある。

住 川崎区中島

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

32



### 大師古民謡

大師地区と多摩川対岸の羽田地区だけに伝わっている特色のある祝い唄。

住 川崎区大師駅前

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

33



### 若宮八幡宮囃子

若宮八幡宮の祭囃子。神社祭礼はもとより、節分、秋の水鳥祭、お酉様などで披露している。

住 川崎区大師駅前

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

34



### 川崎稲毛神社山王囃子

川崎稲毛神社の祭礼山王祭の祭囃子。川崎稲毛神社は川崎の古社。武蔵国橘樹郡稲毛庄の大社であるところから稲毛神社となる。

住 川崎区宮本町

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

35



### 川崎古式消防

江戸時代から続く木遣り、纏振り、梯子乗り等の伝統技芸。川崎消防出初式や各神社の祭礼の出発の時の技芸などを保存伝承。

住 川崎区／全区

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

36



### 戸手中部囃子

女躰神社(戸手中部町内会館)を拠点とした祭囃子。毎年8月の例大祭の山車の巡行、神輿の宮入の時などに賑やかに演奏する。

住 幸区紺屋町

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

37



### 大戸神社祭囃子

大戸神社の祭囃子。獅子舞による町内新年悪魔払いや大戸神社祭礼にて囃子を披露している。

住 中原区下小田中

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

38



### 宮内祭囃子

宮内春日神社の祭囃子。約150年の歴史があるといわれており、年末年始や10月の祭礼、その他お祝い事などでも演じている。

住 中原区宮内

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

39



### 神地祭囃子

神明神社の祭囃子と神楽。神明神社境内の神楽殿が活動拠点。神明神社の秋の例大祭で囃子と神楽を奉納している。

住 中原区上小田中

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

40



### 諏訪神社祭囃子

諏訪神社の祭囃子。諏訪河原における農業生活の一部として、また、村の娯楽として、正月の悪魔払いや祭礼の際に奉納する。

住 高津区諏訪

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

41



### 有馬大正踊り八木節

大正の頃から伝わる民謡。起源は群馬だが、囃子方や踊りに有馬独自の特徴がみられる。

住 宮前区東有馬

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

42



### 土橋万作踊り

土橋地区に伝わる豊作を祈る万作踊り。土橋踊り・瀬田の唐橋・島田金谷・新川踊り・芝山内・勝五郎箱根山・大津絵等が伝わる。

住 宮前区土橋

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

43



### 白幡八幡大神平囃子

白幡八幡大神の祭囃子。平囃子、囃子神楽「狐の種まき」「獅子の狂い」「こより通し」等が伝わる。

住 宮前区平

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

44



### 菅祝唄

菅地区に伝わる古風な祝い唄。結婚披露宴やお目出たい席で、川崎北部や多摩川沿岸地域で謡われてきた。

住 多摩区菅稲田堤

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

45



### 登戸古民謡

登戸地区に伝わる古民謡。稲作が盛んだった多摩川流域で江戸時代末から明治にかけて広く歌われた田植え唄。

住 多摩区登戸

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

46



### 五反田節

古く鎌倉時代に婚礼などで謡われた祝の唄が、川崎北部を中心に郷土民謡(これまさ)として伝わり、生田地区で定着したもの。

住 多摩区生田

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

47



### 宿河原囃子

宿河原八幡宮の祭囃子。田園調布の囃子に師事。秋祭りは町内の神酒所を山車で廻る。

住 多摩区宿河原

公開情報 C 種別 無形民俗文化財

48



### 秩父順禮供養塔(道標)

静翁寺所蔵。嘉永5(1852)年の紀年銘と、「右いなげ八王子道」「左 市場神奈川道」の刻銘がある。

住 幸区神明町

公開情報 C 種別 有形民俗文化財

49



### 大戸神社狛犬

日露戦争の戦勝祝に従軍兵士が奉納。大砲の弾を獅子が抱えている。

住 中原区下小田中1-2-8大戸神社

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

50



### 下作延神明神社手水鉢

嘉永2(1849)年の紀年銘がある手水鉢。下作延神明神社境内にある。

住 高津区下作延4-16-1神明神社

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

51



### 末長杉山神社扁額(杉山大明神)

紀年銘は読み取れないが、52番とともに末長杉山神社に伝わる扁額。

住 高津区末長

公開情報 C 種別 有形民俗文化財

52



### 末長杉山神社扁額(神明宮)

嘉永7(1854)年の紀年銘がある扁額。末長杉山神社に伝わる。

住 高津区末長

公開情報 C 種別 有形民俗文化財

53



### 末長杉山神社手水鉢

文政8(1825)年の紀年銘がある手水鉢。末長杉山神社に伝わる。

住 高津区末長2-28-1杉山神社

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

54



### 末長杉山神社力石

安永2(1773)年奉納の銘がある力石。末長杉山神社に伝わる。

住 高津区末長2-28-1杉山神社

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

55



川崎市市民ミュージアム提供

### 「神功皇后と武内宿禰」の家型大絵馬

菅生神社所蔵。江戸時代の画家、安田雷洲が描いた大絵馬。

住 宮前区菅生

公開情報 C 種別 有形民俗文化財

56



### 等覚院手洗鉢

安政7(1860)年に広域に居住する人々によって奉納された、邪鬼の彫りものがある手洗鉢。

住 宮前区神木本町1-8-1等覚院

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

57



### 蚕影山祠堂関係資料

麻生区岡上から日本民家園に移築された蚕影山祠堂を中心に戦前にさかんだった養蚕信仰の様子を知ることのできる貴重な資料群。

住 多摩区枳形7-1-1川崎市立日本民家園

公開情報 C 種別 有形民俗文化財

58



### 中野島稻荷神社手水鉢

文政3(1820)年の紀年銘がある手水鉢。中野島稻荷神社境内に伝わる。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稻荷神社

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

59



### 中野島稻荷神社扁額(明和9年銘)

明和9(1772)年の紀年銘がある扁額。中野島稻荷神社に伝わる。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稻荷神社

公開情報 B 種別 有形民俗文化財

60



### 中野島稻荷神社扁額(安政5年銘)

安政5(1858)年の紀年銘がある扁額。中野島稻荷神社に伝わる。

住 多摩区中野島1-16-2中野島稻荷神社

公開情報 B 種別 有形民俗文化財

61



### 向原の石造弁財天像

文政11(1828)年の紀年銘がある弁財天像。かつては溜池の傍らにあったが、現在は向原弁天公園内に安置。

住 麻生区向原3-3向原弁天公園

公開情報 A 種別 有形民俗文化財

62



明治大学平和教育登戸研究所資料館提供

### 旧陸軍登戸研究所の遺構群

かつてこの場所にあった旧日本陸軍の秘密戦の研究施設を保存・活用した資料館建物と、研究所に関連した戦争遺跡。

住 多摩区東三田1-1-1明治大学生田キャンパス

公開情報 B 種別 記念物(遺跡関係)

63



### 伝十郎桃

吉沢寅之助が開発し、父の名前から「伝十郎」と名付けられた川崎発祥の桃。接ぎ木に成功し、小学生たちが大切に育てている。

住 川崎区藤崎3-2-1川崎市立藤崎小学校

公開情報 C 種別 記念物(動植物関係)

# Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

編集所  
住所  
電話番号  
E-mail  
川崎市教育委員会事務局生涯学習部文化財課  
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町6番地  
044-200-3305 FAX番号 044-200-3756  
88bunka@city.kawasaki.jp

川崎市地域文化財ホームページ

<http://www.city.kawasaki.jp/880/category/10-6-16-0-0-0-0-0-0-0.html>

川崎市地域文化財

検索

